

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
母子看護学総論	2年次 前期	必修	講義	2単位(30時間)	山口 貴子 ※
授 業 概 要					
母子看護は、子どもと母親の看護にとどまらず子どもと父親、子どもとその家族の看護へと拡大している。ここでは、母子看護の変遷と子どもと家族を取り巻く現状と課題について学び、子どもと家族看護の役割について理解する。また、1年次に学習した「生涯発達論Ⅰ」の学習を想起し、子どもとその家族の生活・成長発達や健康支援、そして社会システム(保健・医療・福祉・教育)、法律や政策、子どもの権利について学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 母子看護・家族看護の特徴と役割を説明する。 2. 子どもの成長・発達や健康レベルを踏まえ、子どもと家族の成長発達と健康支援について説明する。 3. 周産期・小児各期の健康課題と支援について説明する。 4. 子どもと家族をめぐる保健・医療・福祉・教育及び多職種との連携・協働について説明する。 5. 健康障害が子どもと家族の成長・発達および生活に及ぼす影響について説明する。 6. 健康障害をもつ子どもと家族が地域で生活する上で、保健・医療・福祉・教育等の制度の活用や多職種との連携について説明する。					
実務経験のある教員					
明地 由紀子、菅野 さやか、山口 貴子：看護職としての臨床経験をふまえて、母子看護について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-4	1. 子どもと家族の看護の特徴と役割 1) 母子(母性・小児)看護の定義と目的 2) 母子(母性・小児)看護の変遷 3) 子ども(胎児)の権利と擁護 4) 母子看護、家族看護の役割				山口 貴子 ※ 明地 由紀子 ※
5-8	2. 周産期および子どもと家族の成長発達と健康支援 1) 周産期の母子とその家族への援助 (1) 妊産婦とその家族の援助 (2) 特定妊婦とその家族の健康課題と援助 児童虐待・貧困等 (3) 多胎児・低出生体重児とその家族の健康課題と援助				明地 由紀子 ※
9-12	2) 子どもと家族の成長発達に応じた健康支援 (1) 小児各期の成長発達と健康課題 (2) 基本的な生活習慣の獲得状況 (3) 食生活(食物アレルギー含む) (4) 遊び、学習、運動				菅野 さやか ※ 山口 貴子 ※
13-14	3. 子どもと家族を取り巻く現状と社会システム(保健・医療・福祉・教育) 1) 児童福祉・母子保健・医療費の支援・予防接種 2) 学校保健・食育・特別支援教育・臓器移植 3) 保健・医療・福祉・教育等の制度及び多職種との連携・協働				
15	4. 健康障害が子どもと家族の成長・発達および生活に及ぼす影響 (1) 生活、遊び、学習支援等、子どもの成長発達を促す支援 (2) 健康障害に対する子どもの理解と説明、家族への支援 (3) 保健・医療・福祉・教育等の制度及び多職種連携				
学 習 方 法					
講義、グループワーク					
評 価 方 法					
科目終了試験・課題レポート等					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔1〕 小児看護学概論・小児臨床看護総論 奈良間 美保 他 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔1〕 母性看護学概論 森 恵美 著 医学書院					